

羽田空港における「クラウドカメラサービス」提供開始について ～保安・安全対策の強化に向けた『当社グループ初』の取り組み～

空港施設株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：笹岡 修）は、羽田空港における空港内事業者向けのサービスとして、当社グループ初の取り組みとなる「クラウドカメラサービス」の提供を 2026 年 9 月 1 日より開始しましたので、お知らせいたします。

当社はこれまで、羽田空港において「共用通信」インフラ事業として共用 IP ネットワークサービスを提供し、空港内事業者の通信環境を支えてまいりました。今回、その事業基盤を活用した新たな取り組みとして、保安・安全対策の強化や業務運営の効率化を支援するクラウドカメラサービスの提供を開始いたしました。

本サービスは、共用 IP ネットワークサービスのオプションとして、監視カメラの導入から運用・保守までを一貫して提供するものです。運用開始に必要なカメラ、配線、インターネット回線およびクラウド環境の提供・設置工事から、設置後の運用・保守までを当社がワンストップで提供いたします。また、保守・交換については、24 時間 365 日対応いたします。

本サービスは中長期経営計画における「重点施策 I：羽田空港内事業の更なる強化」の一環として推進する、共用通信事業の拡充に向けた施策の一つです。

当社は、本サービスの提供を通じて空港内事業者の保安・安全対策や業務運営を支援するとともに、共用通信事業の更なる拡充を図ってまいります。また、羽田空港で培った知見を活かし、他空港へのサービス展開も視野に事業拡大を目指してまいります。

なお、サービスの詳細につきましては、別紙「共用 IP NW サービス クラウドカメラオプション」をご参照ください。

以 上

【本サービスに関するお問い合わせ先】

空港施設株式会社 空港インフラ事業部 共用通信課
電話：03-5756-9850（9：00～17：00）
※土日祝および当社休業日を除く

【本リリースに関するお問い合わせ先】

空港施設株式会社 経営企画部 広報・IR 担当
電話：03-3747-0953（9：00～17：00）
※土日祝および当社休業日を除く

共用IP NWサービス* クラウドカメラオプション

* 共用IPネットワークサービスの略称

2026年9月1日より提供開始

どこでも見える、自由に選択、賢く導入。

カメラを設置し、場所・時間を問わず映像の閲覧を可能に。

オプションを自由に組み合わせることで無駄のない運用を実現。

サービスにおける3つの特長

01

どこでも閲覧



インターネットを通じて映像をクラウド上に保存するため、

現地に行かなくても、お持ちのスマートフォン・PCから

ライブ映像や録画した映像を確認できます。

防犯対策、カスハラ対策、遠隔管理や業務効率化にも活用できます。

02

選べるオプション



録画機器



保存期間



音声録音

録画機器の追加有無やクラウド保存期間、音声録音機能など、

運用環境に合わせて必要なオプションを自由に選択でき、

無駄のない運用を実現し、将来的な拡張も柔軟に対応可能です。

03

コスト削減



録画機器の購入が不要なため、導入時の費用を抑えることができます。

また、24/365の保守・交換にも対応している為運用・保守面の負荷も軽減できます。

サービス導入フロー

ヒヤリング
現地調査

費用算出
構成提案

お申込み

設置工事

利用開始

お問い合わせ先：空港施設株式会社 > 空港インフラ事業部 共用通信課

TEL：03-5756-9850（空港内線6-9850）

メール：ml_afc_comtech@afc.jp

URL：https://telecom.afc.jp/contact/

お問い合わせ
フォーム
はこちらから

